

第10 - 6号

2010.5.20

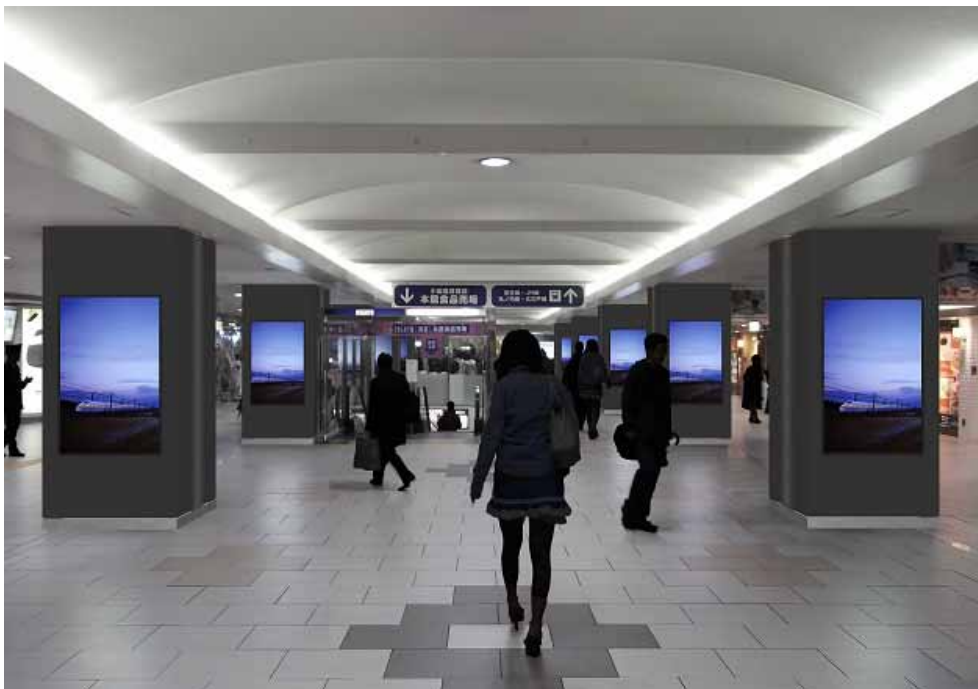
新宿駅西口地下にて、「デジタルサイネージ」を活用した広告を展開**- 駅コンコース内1箇所では、国内最大規模の46面。10月より運用開始 -**

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：大須賀 頼彦）では、新宿駅の西口地下コンコースに、65インチのフルハイビジョン液晶ディスプレイを、駅コンコース内の1箇所の展開では国内最大規模となる計46面導入し、10月より広告媒体として運用を開始します。

今般、この「デジタルサイネージ（電子看板）」の導入を予定している新宿駅西口エリアは、小田急グループの玄関口でもあり、ビジネスマンやOL、学生、ショッピングに訪れるお客さまなどで常時賑わっており、広告出稿のニーズが非常に高いエリアです。このエリアに、動画放映など表現力が高く、曜日や時間帯を特定して情報を発信することのできるデジタルサイネージを導入することにより、広告媒体としての価値向上を図ってまいります。

当社では、今後も、多くのお客さまにご利用いただいている駅の特徴を生かした広告展開を進めてまいります。

新宿駅でのデジタルサイネージ導入の概要は、以下のとおりです。



【小田急線新宿駅西口地下コンコース(イメージ)】

記

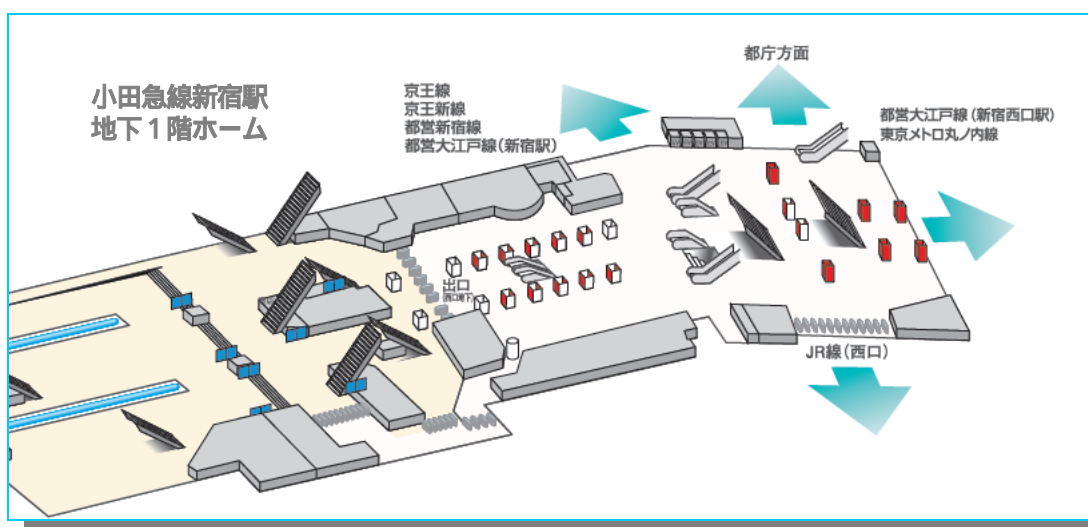
【新宿駅デジタルサイネージ概要】

1. 設置場所・面数

新宿駅西口地下コンコースに、駅コンコース内の1箇所の展開では国内最大規模となる計46面を導入。

デジタルサイネージ設置予定MAP（新宿駅西口地下コンコース）

赤色の壁面がディスプレイの設置予定箇所です。



2. ディスプレイ

フルHD 65インチ液晶ディスプレイ・・・46面（すべて縦置き）

【画面サイズ：縦1428.5mm×横803.5mm】

3. 運用開始

2010年10月初旬（予定）

4. 放映時間

初電～終電まで（予定）

5. 放映内容

動画および静止画

以上